

## 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文学部	身分	教授
氏名	濱谷佳奈		
NAME	KANA HAMATANI		

中央大学特定課題研究費による研究期間終了に伴い、中央大学学内研究費助成規程第15条に基づき、下記の通りご報告致します。

## 1. 研究課題

(和文) ドイツにおける倫理・道徳教育と学力形成との関係をめぐる実証的研究

(英文) Empirical research on the relationship between ethical / moral education and academic competence in Germany

## 2. 研究期間

2023年度 ～ 2024年度

## 3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度)

(和文)

民主主義社会に向けた市民性育成に対して、倫理・道徳教育はどのように貢献しうるのか。本研究は、ドイツにおける宗教科と倫理・哲学科の展開に見られる現代の特徴を明らかにすることを目的とする。とりわけ、倫理・道徳教育を担う諸教科において、思考力、判断力、表現力がどのように育成されようとしているのか、また、公立学校における宗派教育が、多様性の包摂をどのような形で実現しようとしているのかを検討した。具体的には、複数州の事例に基づいて、教育関連法規やカリキュラム内容を分析し、教育実践の観察結果を加味しつつ、生徒が自己の表現や立場の確立に至る道筋について考察した。さらに、イスラームをめぐって、ドイツにおけるムスリムの子どもたちが公立学校と宗教施設で何を学んでいるのかを分析した。研究成果は、日本カリキュラム学会や日本比較教育学会、日本教育制度学会等で発表を行った。新たな宗教科像や倫理・哲学科の特徴が明らかになりつつあり、次年度の科研研究の開始に繋げることができた。

(英文)

How can ethical and moral education contribute to the building of citizenship in a democratic society? This study aims to clarify the modern characteristics of the development of religious and ethical education in Germany. It examines how critical thinking, judgment and creative expression are being developed in the various subjects that are responsible for ethics and moral education, and how religious education in schools is attempting to achieve inclusion of diversity.